

研究課題名	決定木分析を用いた急性期脳卒中患者の誤嚥性肺炎の要因分析
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター リハビリテーション部
研究責任者(職名)	廣重 慎一(係長)
研究期間	承認日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
研究目的と意義	本研究は、当院脳卒中センターに入院した急性期脳卒中患者さんを対象に、統計学的手法を用いて誤嚥性肺炎の併発に関係する交互作用を検討します。 交互作用を明らかにし、急性期リハビリテーションの立場からその予防に関する考察を行うことで、誤嚥性肺炎の併発を予防する一助となることが期待されます。
研究内容	●対象となる患者さん
	2021 年4月1日～2023 年3月31日の間に、当院脳卒中センターに入院した急性期脳卒中患者でリハビリテーションを実施した患者さん
	●利用する情報
	診断名(脳梗塞/脳出血)、年齢、性別 発症前の運動機能と虚弱の程度 入院から2週間までの誤嚥性肺炎併発の有無 入院時の意識障害、神経学的重症度、嚥下機能、血液生化学検査(アルブミン)
	●研究方法
	上記の情報をカルテより収集し、下記について検討します。 ・誤嚥性肺炎併発に関係する交互作用
問い合わせ先	所属:長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所:長崎市新地町6番39号 電話:095(822)3251 (内線 3553) 受付時間:月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)